

一 國工の進捗報告アリ、次ニ高橋議長著席アリ
ニ 移リ、(一) 全國委員選定書付 (但各港ニ各宛) (二) 定款
作製事件 (三) 政府及船主ニ本会承認要求ノ件 (四) 選
取委員等ノ任上ニ幹事十任ノことニ決シ終リ、役員選
出等ノことニ會長ニ松原ヨリ三ノ副會長ニ加藤久勝
ニ推挙スルことナリ 松原會長ノ挨拶アリテ散會
也

○ 大阪ニ於テノ労働研究會

三月廿四日大阪府北区豊島町電氣煤床五町階上ニ於テ
労働研究會開會、労働問題ニ関シ討議セラルル
ノ状地在リ、如シ若會者皆本会側ニテハ、職工等
經營者、業本業三助、上田力、以明、田井、大出等
一其地ニ在リ、労働者側ニ在リ、大阪鐵工組合理事

坂本存三以下約三十名

大阪鐵工組合杉浦市平ヤク座長ニ推シ、労働組
合ノ所望ニ應ジテ労働者側ヨリ同意ナリ
交換ヲ為スルニ結局組合ノ必要ヲ認メタリ
然ラハ如何ナル主義ヲ持テスル組合ヲ必要トスル
ヤ、問題ニ移リ、大阪鐵工組合ノ組織ハ主義ニテ
資本家ノ傾向アリ、之ヲ排シ労働者側阪本存三
ノ意見ノ組織ニ係リ、他合ハ必スシテ資本家ノ抵抗セシ
ノ主義アリ、現時労働者ノ要求セシ、何物ヲ得ト
スルニ資本家ニシテ、以テ強執力ヲ有セシ、バ其積
スル不平等ノ爆発セシ、如何ナルノ状態ヲ惹起スルヤ、知
ルヘカラス、之ヲ怖ル、餘ク、其等ノ強執力ヲ強硬シ、
アハ上ヨリ述ヘタルニ、資本家側ニ對シ、組合主義ニ對シ、